



1 PTA組織の概要と活動方針

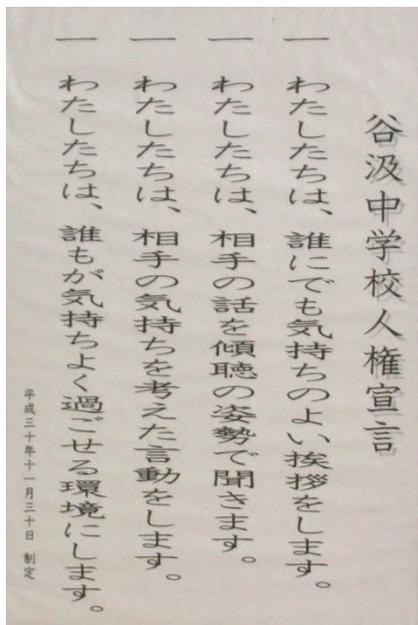
谷汲中学校 校訓
仁愛 愛汗 創造

学校の教育目標

変化に立ち向かい、自らの手で未来社会を逞しく創造できる人材の育成を目指す
(変化に立ち向かい、自らの手で未来社会を逞しく創造できる人間になれ！)

願う生徒像

- 自ら考え、判断し、行動し、自己実現を目指すことのできる生徒
- 互いの違いを理解し、他者を尊重し共に支え合うことのできる生徒
- 新しいことに挑戦し、新たな価値を創造できる生徒



谷汲中学校校歌

一、妙法山下 花香り
横蔵の地は 鐘澄めり
恵み果てなき この里に
英知を磨き 燃ゆる火の
猛き心に 励みあう
われらの学び舎
谷汲中学校

二、螢の管瀬 風清く
憩いの森は 深みどり
根尾の流れの 若鮎の
溢るる希望 胸に秘め
共に明るく 鍛えあう
われらの学び舎
谷汲中学校

2 PTAの活動紹介

(1) PTA役員の選出と各委員会の運営



谷汲中学校では、本部役員、支部長、専門委員会など各種PTAの役員で構成されています。会員数の少ない PTA ですので、1小1中のよさを活用して、小中合同で行える活動は、連携をしながら進めています。近年は、共働きの家庭も増えていますので、少しでも会員の負担を減らしながら、子どもたちのためになる活動を考えているところです。

(2) 各委員会の役割と主な活動

本部	PTA 全体の総括 本部・常任委員会の開催 各研修会等への出席 など
支部長会	小中合同分団会 地区懇談会 合同リサイクル活動の企画運営
生活指導委員会 (副支部長)	交通指導 小中合同分団会 地区懇談会
母親委員会	家庭教育学級の企画運営
広報委員会	PTA 広報誌「けごん」の発刊
学年委員会	学級懇談会の進行

① 家庭教育学級

家庭教育学級では、毎年年間3回の家庭教育学級を開催しています。令和元年度には、講師に岐阜大学 村岡准教授をお迎えして、防災の意識を高揚させ、いざという時のために家族で話し合うことの大切さを学びました。

また、毎年8月は、小中合同で『小中合同子育てサロン』を実施しています。アイシングクッキーやリップクリーム作りなど親子で一緒にできる活動を取り入れながら、保護者同士の語り合いを大切にした活動を実施しています。



② 親子奉仕活動



毎年、夏休みを利用して9月の体育大会が安全に実施できるように、主に、グラウンドの草取りや草刈りを行っています。

暑い中ではありますが、グラウンドに横一列に並び効率よく奉仕活動に取り組んでいます。大人が率先し、子どもとの対話を楽しみながら、奉仕の心を育てています。



③ 小中合同リサイクル活動



毎年秋には、小中合同でリサイクル活動を行っています。各地区の支部長が中心となり、各地区で集めた段ボールなどがサンサンホールの駐車場に集まってきます。手際よく分別したり、みんなで助け合ったりしながら、活動しています。

また、中学校の体育館前に常設してあるリサイクルコーナーには、保護者だけではなく多くの地域の方が協力してくださっています。

④ 体育大会

各学年委員長が中心となって、学年の親子種目を企画します。「追いかけて玉入れ」など、親子で楽しめる種目が工夫されていました。また、PTA 綱引きなどもあり、保護者も一緒に参加をする体育大会が実施されていました。

しかし、昨年度、コロナ禍における体育大会となり、体育大会の在り方の見直しが行われました。今後は、生徒の主体性、創造性を育ていけるよう、生徒会主体の体育大会となっていきます。PTA として、どのような関わりやサポートができるのかについて、検討をしていきたいと考えています。



⑤ 交通安全指導

生徒指導委員会では、毎月、子どもたちの朝の登校時の安全指導を行っています。交通安全だけではなく、積極的にあいさつを交わし、子どもたちの心の成長も見守っています。

⑥ PTA広報誌「けごん」の発行



年2回PTA 広報誌「けごん」を発行しています。

(3) 令和3年度活動紹介

- 4月 第1回 本部・常任委員会
PTA総会
- 6月 第2回 本部・常任委員会 → 書面開催
家庭教育学級 → 中止
- 7月 小中合同地区懇談会 → 中止
- 8月 小中合同家庭教育学級
親子奉仕活動
- 9月 第3回 本部・常任委員会
- 10月 家庭教育学級
小中合同リサイクル活動
- 12月 第4回本部・常任委員会
- 2月 第5回本部・常任委員会
- 3月 引継ぎ会
※毎月交通指導



3 おわりに

昨年度から新型コロナウイルス感染症の影響により、「当たり前」が「当たり前」ではない世の中になってきました。

『ピンチはチャンス、チャンスはチェンジ、チェンジはチャレンジ』

この状況の中で、新しいことにも挑戦しながら、新しい形のPTA活動を考えていきたいと思っています。新型コロナウイルス感染症の拡大が、オンラインでの研修や会議、WEBによるアンケートなど新しいものを取り入れるきっかけとなりました。今後も、「どんな子どもになってほしいのか」そのために、今、子どもたちのために大人たちは何ができるのかを考えていきたいと思っています。